

教科名	外国語（英語）	単位数	4 単位	担当者	小西 陽子 千葉 爾	藤田 大憲 新山 乃輔
科目名	英語コミュニケーションⅡ	年次	2 年次			
使用教科書 副教材等	LANDMARK English Communication Ⅱ（啓林館） Pocket Speaking（啓林館） Reading Flash Stage 2（桐原書店） ターゲット 1900（旺文社） タンゴスタ！（旺文社）					
1 学習の到達目標（育成すべき資質・能力）						
・物事に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえることができる。 ・説明や物語を読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりすることができる。また、聞き手に伝わるように音読できる。 ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をすることができる。 ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書くことができる。						
2 学習の評価（評価規準と評価方法）						
観 点	a. 知識及び技能	b. 思考力,判断力,表現力等		c. 主体的に学習に取り組む態度		
観 点 の 趣 旨	【知識】 英語の特徴や決まりに関する基本的な事項を理解している。 【技能】 目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について話された文等を聞いて、その内容を捉える技能を身につけている。	コミュニケーションを行う場面、状況等に応じて日常的な話題や社会的な事柄について、必要な情報を読み取り、書き手の意図や概要、要点を捉えている。また、必要な情報を的確に伝えることができる。		外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手、聞き手に配しながら主体的、自律的英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。		
主たる評価方法	・定期考査 ・英単語テスト ・Pocket Speaking ・パフォーマンステスト	・定期考査 ・パフォーマンステスト		・各種課題提出 ・タンゴスタ！ ・Pocket Speaking ・パフォーマンステスト ・活動の観察		
占める割合に 評価全体に	4 0 %	4 0 %		2 0 %		
3 学習の目標と振り返り						
	《目 標》 ～何ができるようになりたいか具体的に～		《振り返り》 ～学習の振り返りと今後の課題～			
前期			【達成できた・一部達成できた・達成できなかった】			
後期			【達成できた・一部達成できた・達成できなかった】			

4 学習の内容						
学期	学習内容 (単元)	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
		a	b	c		
前期	Lesson 1 A Swedish Girl's Discoveries in Japan 北欧女子が見つけた日本の不思議	○	○	○	a. SVOC を含む文について構造が理解できたか。 b. 読んだことを理解して、自分が驚いた日本文化について伝え合うことができたか。 c. 学んだことを意識しながら、何度も音読練習ができたか。	ab 定期考査 a 英単語テスト ac Pocket Speaking bc 活動の観察 a 週末課題
	Lesson 2 A Message from the Emperor Penguins 南極で暮らすコウテイペンギンからのメッセージ	○	○	○	a. 最上級や未来完了を含む文についての意味と構造が理解できたか。 b. 読んだことを理解して、自分の関心のある動物と、その動物から学んだことについて伝え合うことができたか。 c. 学んだことを意識しながら、何度も音読練習ができたか。	ab 定期考査 a 英単語テスト abc パフォーマンステスト ac Pocket Speaking bc 活動の観察 a 週末課題
	Lesson 3 Tokyo's Seven-minute Miracle 世界を驚かせた新幹線清掃チーム TESSEI	○	○	○	a. 強調倒置や形式主語、形式目的語を含む文についての意味と構造が理解できたか。 b. 読んだことを理解して、自分の関心のある動物と、その動物から学んだことについて伝え合うことができたか。 c. 学んだことを意識しながら、何度も音読練習ができたか。	ab 定期考査 a 英単語テスト ac Pocket Speaking bc 活動の観察 a 週末課題
	Lesson 4 Seeds for the Future 絶滅に瀕するタネを守るために活動する高校生の取り組み	○	○	○	a. 付帯状況構文や使役動詞構文を含む文についての意味や構造が理解できたか。 b. 読んだことを理解して、固定種の利点について F1 種と比較しながら伝え合うことができたか。 c. 学んだことを意識しながら、何度も音読練習ができたか。	ab 定期考査 a 英単語テスト abc パフォーマンステスト ac Pocket Speaking bc 活動の観察 a 週末課題
	Lesson 5 Language Change over Time 時代とともに変化する言葉が持つ意味	○	○	○	a. 疑問詞疑問文や同格 that 構文を含む文についての意味や構造が理解できたか。 b. 読んだことを理解して、英語や日本語における言葉の変化について論理的に伝え合うことができたか。 c. 学んだことを意識しながら、何度も音読練習ができたか。	ab 定期考査 a 英単語テスト ac Pocket Speaking bc 活動の観察 a 週末課題

